

年間学習指導計画作成資料 第6学年

太字=核となる教材 ◎=鑑賞教材 ●=共通教材

大きな学習の流れ		題材名	題材のねらい	活動文	教材名	扱い時数のめやす
巻頭	学年の歌		・年間を通して愛唱したり、歌う楽しさを味わったりするための歌唱教材。		つばさをください	
	・音楽活動の楽しさを味わって、学習への意欲を高めるようにする。	ふしの重なり合いを味わおう	・声や音が重なり合う響きを味わって、表情豊かに歌ったり演奏したりすることができるようにする。 ・重なり合う各々の旋律の特徴を感じ取って、演奏の仕方を工夫することができるようにする。	歌声のひびき合いを味わいながら合唱しましょう。 楽器のひびき合いを味わいながら合奏しましょう。	思い出のメロディー ● おぼろ月夜 ラバース コンチェルト	8
	・声や音が重なり合う響きを味わったり、世界の音楽に親しんだりするようにする。	世界の音楽に親しもう	・旋律の特徴や響きの違いを感じ取りながら、世界の音楽に親しむようにする。	世界のいろいろな国の音楽をききましょう。 音楽のふん囲気を感じながら演奏しましょう。	◎ 世界の国々の音楽 こげよ マイケル アンデスの祭り ● われは海の子	7
	・音色や響きの特徴や和音の響きの美しさを味わったり、これを生かして表現したりする力を育てるようにする。	いろいろなひびきを味わおう	・音色や響きの特徴を味わって、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにする。 ・全体の響きを感じ取りながら、楽器の音色を生かして演奏の仕方を工夫することができるようにする。	いろいろな音楽のひびきをきき比べましょう。 歌と楽器が重なり合うひびきを味わいながら演奏しましょう。 楽器の組み合わせを工夫して合奏しましょう。	◎ 小犬のワルツ／茶色の小びん ほか 星空はいつも 風を切って	7
	・八長調及びイ短調の視唱や視奏に親しみ、曲想を感じ取ったり歌詞の内容を理解したりして、表情豊かに表現する力を高めるようにする。	重なり合う音の美しさを味わおう	・和音の響きの美しさを味わって聴いたり表現したりすることができるようにする。 ・三部合唱の響きを味わって歌うことができるようにする。	音が重なり合うひびきを味わいながら演奏しましょう。 合唱のひびきの美しさを味わいながらききましょう。 和音のひびきを味わいながら合唱しましょう。	勇気ひとつを友にして ◎ 赤とんぼ／箱根八里 星の世界 ● ふるさと	8
		曲想を感じ取ろう	・曲想を感じ取って、想像豊かに聴いたり表情豊かに表現したりすることができるようにする。 ・曲想や歌詞の内容を生かして表現の仕方を工夫することができるようにする。	曲想を味わいながら、きいたり合奏したりしましょう。 曲想を生かして合唱しましょう。	◎ 木星 // 一日一歩の未来 広い空の下で	7
	・日本の音楽の美しさを味わったり、これまでの学習を生かして、友達と一緒に気持ちをこめて表現する喜びを味わったりするようにする。	日本の音楽を味わおう	・日本の楽器の響きや旋律の特徴を生かした音楽の美しさを味わうようにする。	楽器のひびきの美しさを味わいながら、日本の音楽をききましょう。	◎ 春の海 ● 越天楽今様	5
		心をこめて演奏しよう	・心をこめて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わうようにする。	ひとつひとつの音を大切にしながら演奏しましょう。 歌詞の表す気持ちを大切に歌いましょう。	メヌエット 思い出の曲をつくろう。 さよなら友よ さようなら	8
巻末	みんなで楽しく		・各校が実態に即して弾力的に扱うことのできる教材。		浜千鳥／あおげばとうとし 歌に 願いを／街は光の中に 歌よ ありがとう／にじを歌って この星に生まれて 愛のテーマ コンドルは飛んで行く 銀河鉄道の歌	
	物語と音楽			君が代	時数合計 50	